

七条中学校だより8月1号

京都市立七条中学校

令和8年8月26日

発行:校長 林 秀雄

2学期のスタートにあたって

まずは、この夏に発生した「令和8年熊本地震」「千葉豪雨」により、お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げます。また、被災されたすべての皆様にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早く復旧・復興が進み、平穏な日常が戻ることを心より願っています。

私たちは普段、家族と過ごし、友達と学び合い、安心して学校生活を送ることができています。しかし、大きな災害は、その当たり前の日常が決して当たり前ではないことを改めて教えてくれます。だからこそ、自分の命を大切にすること、周りの人を思いやること、そして今ある日常や学びの機会に感謝する気持ちを忘れないでほしいと思います。

さて、1学期の終業式で、私は皆さんに夏休みを迎えるにあたって次の4つのことを話しました。

①目標を立てること ②自己判断・自己決定をすること ③自分と人を褒めること ④心身を大切にすること
また、校長自身も「御室八十八ヶ所霊場を夏休み34日間のうち25回歩く」という目標を立てました。そして、その取組の様子を「夏休み校長目標日記」として中央階段2階・3階間の踊り場の掲示板に掲示し、皆さんに見てもらいました。暑い日が続きましたが、何とか25回歩くという目標を達成することができました。

皆さんの夏休みの目標はどうだったのでしょうか。目標を達成できた人もいるでしょう。達成まであと少しだった人もいるでしょうし、思うような結果にならなかった人もいるかもしれません。しかし、以前から皆さんに伝えているように、大切なのは結果だけではありません。結果も大切ですが、それ以上に大切なのは、目標に向かって挑戦したこと、努力したこと、工夫したこと、そしてその中で学んだことです。改めて振り返ってみてください。この夏休み、自分はどんなことに挑戦したのか。どんな努力をしたのか。どんな学びがあったのか。その過程の中に、皆さん一人ひとりの成長があるはずです。

今日から2学期が始まります。体育の部や合唱の部など、多くの行事や学習の機会があります。夏休みの経験や学びを活かしながら、新たな目標に向かって挑戦し、自分らしく成長してほしいと思います。皆さん一人ひとりが自分を大切に、仲間を大切にしながら、充実した2学期をつくってくれることを期待しています。

夏休みの目標から学んだこと

1学期の終業式で、私は皆さんに「夏休みの目標を立てましょう」と話しました。そして、皆さんに話すだけでなく、私自身も目標を立てました。それは、夏休み34日の間に「御室八十八ヶ所霊場を25回歩く」という目標です。夏休み中は「夏休み校長の目標日記」として、その日の歩いた記録や札所の写真、距離、消費カロリー、心拍数などを毎日プリントにして掲示しました。見てくれていた人もいたかもしれません。

目標を立てた最初の頃は、「さあ、やるぞ!」という気持ちでいっぱいでした。しかし、毎日続けていくうちに、そう簡単ではないことも分かってきました。朝早く起きるのがつらい日もありました。足や腰が痛い日もありました。「今日は休んでもいいのではないか」「明日歩けばいいのではないか」と、やめる理由はいくらでも思い浮かびました。歩きながら、「私は何のためにこんなことをしているのだろう」と考えたこともありました。その一方で、「自分で決めた目標だから続けたい」という気持ちもあり、心の中ではいつも二つの思いがせめぎ合っていました。

しかし、そのたびに思い出したのが、終業式で皆さんの前で自分の目標を話したことでした。もしかすると、そのことを覚えている人は少ないかもしれません。それでも、自分自身が言葉にして約束した以上は、最後まで最善を尽くしたいと思いました。不思議なことに、歩き始めると気分が良くなり、歩き終わる頃には「今日も歩いてよかった」と思えました。そうして一日一日を積み重ねるうちに、迷いや弱気な気持ちを乗り越え、最終的に目標を達成することができました。

今回の経験を通して分かったことがあります。目標達成に必要なのは、特別な才能ではありません。「今日はやめようかな」と思う日にも、一歩踏み出してみることです。そして、自分で決めたことを少しずつ積み重ねていくことです。皆さんも、この夏休みにそれぞれ挑戦したことや頑張ったことがあったと思います。目標を達成できた人も、思うようにいかなかった人もいるでしょう。しかし、大切なのは結果だけではありません。挑戦したこと、その過程で悩み、考え、努力したことに大きな価値があります。

これから2学期が始まります。新しい目標に向かって、一歩ずつ前に進んでいきましょう。私も今回の経験を生かして、皆さんと一緒に（学校だより100号に向けて）挑戦し続けたいと思います。「目標を達成したこと」以上に、「続けることの難しさと大切さ」を学んだ夏休みでした。